

岐阜大学医学部附属病院広報誌

Vol.24

Gifu University Hospital



トピックス  
患者満足度調査の公表  
北欧シリーズ パート2  
朝食レシピ



広報誌うぶね

リニューアル第2弾!

多数のご意見ご感想ありがとうございます。

今回の表紙は「優しく、和やかな」産婦人科の皆さんです



清水 雅仁



小嶋 寛正

特集 清水 雅仁教授  
肝がんを予防し、患者様の予後を改善する。

スタッフ紹介 臨床工学技士 小嶋 寛正  
手術や治療を無事に終えた後の、患者様の姿が何よりの喜びです。

# 肝がんを予防し、患者様の予後を改善する。

岐阜大学大学院消化器病態学分野 教授  
岐阜大学医学部附属病院第一内科 科長

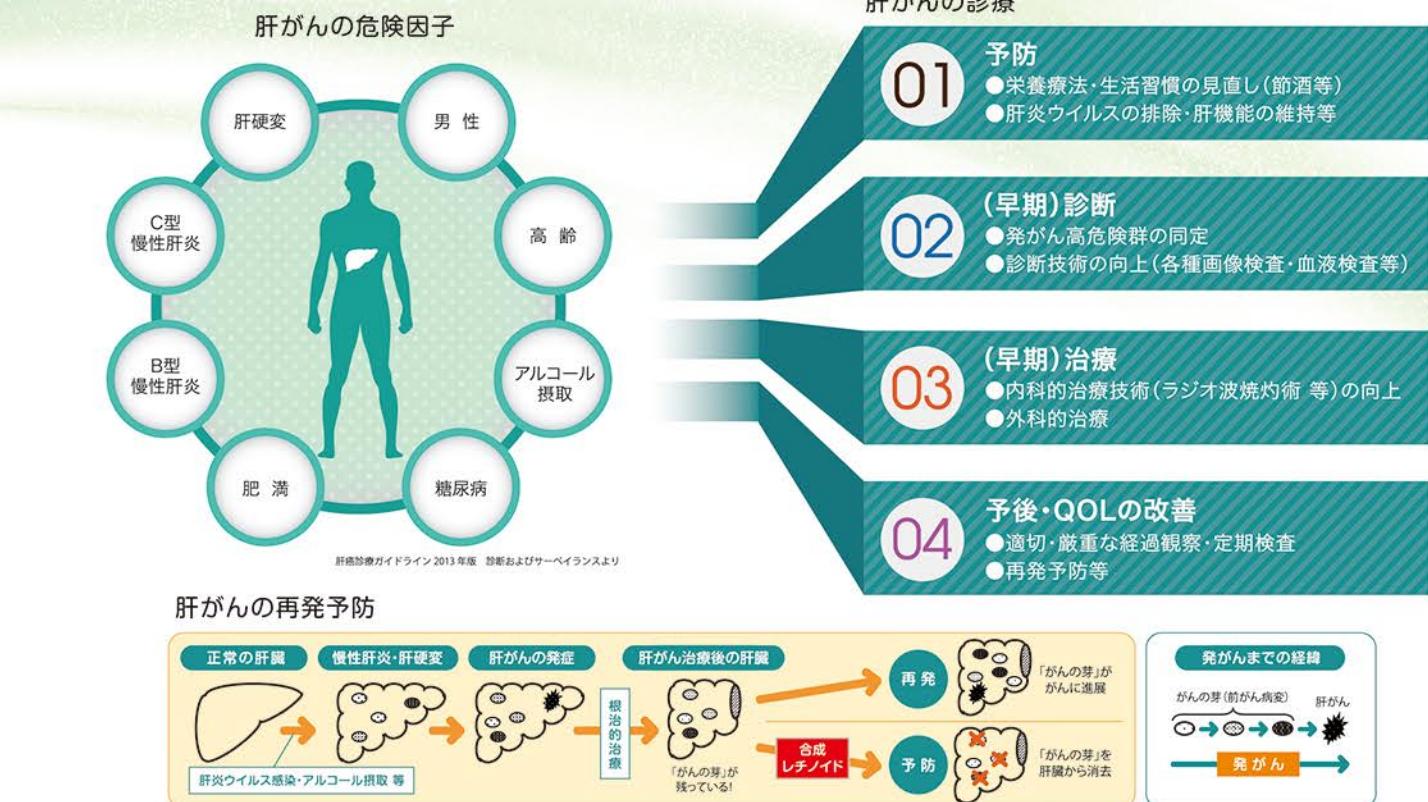
清水 雅仁



原発性肝細胞がん(肝がん)のほとんどは、肝炎ウイルス感染等を原因とする慢性肝炎・肝硬変の肝臓にできます。肝がんは、せっかく根治的治療を行っても、残念ながら再発してしまうことがあります。

岐阜大学医学部第一内科(消化器内科)では、30年以上の研究期間をかけて、肝がんを予防する薬を開発しました。この薬(合成レチノイド)は、慢性肝炎・肝硬変の肝臓に存在する小さな「がんの芽(前がん状態にある細胞)」を肝臓から消し去ることで、肝がんの再発を予防することができると考えられています。岐阜大学病院も含めた全国の病院で行われた臨床試験において、この薬を2年間内服すると肝がん再発の危険性が73%減少し、特に早期の肝がん患者さんにおいては、生存期間も延長することが明らかになりました。現在、一日でも早くこの薬を患者さんに届けるべく、最終的な臨床試験が全国で行われています。

肝臓がんは、インターフェロンや核酸アナログ製剤によって肝炎ウイルス感染をコントロールしたり、肝臓の機能を元気



▲第一内科の医師ら  
大学病院の消化器・血液疾患の診療を支える頼もしいメンバーです。



▲第一内科の歴代教授  
合成レチノイドの研究は武藤泰敏名誉教授(2列目左端)と森脇久隆学長(2列目中央)が開発しました。

## PROFILE

生年月日／1970年10月29日(満44歳)  
専門／消化器病学、肝臓病学、腫瘍学  
2001年／岐阜大学医学部大学院医学研究科卒業(医学博士号修得)  
岐阜大学医学部第一内科医員  
2002年／米国Columbia University Medical Center留学(研究員)  
2005年／岐阜大学医学部附属病院消化器内科医員  
2006年／岐阜大学医学部附属病院生体支援センター助教(臨床講師)  
2008年／岐阜大学医学部附属病院第一内科助教(臨床講師)  
2013年／同講師 兼副科長  
2015年／岐阜大学大学院医学系研究科消化器病態学 教授  
岐阜大学医学部附属病院第一内科 科長  
同 肝疾患診療支援センター センター長 を併任



# クローズアップスタッフ

vol.2

臨床工学技士 小嶋 寛正



## 手術や治療を無事に終えた後の、患者様の姿が何よりの喜びです。

臨床工学技士と聞いてどんな仕事か思い浮かばない人が多いと思いますが、臨床工学技士とはME<sup>※1</sup>やCE<sup>※2</sup>と呼ばれ、医療機器の進歩に伴う医学と工学の知識・技術を持つ専門職です。1987年に新設された国家資格で、医師の指示の下で生命維持管理装置の操作および保守点検を業務とする医療職となりました。名称だけ聞くと部屋で機械だけを操作しているように思われますが、業務の多くが患者様のベッドサイドで生命維持管理装置の操作を行う臨床業務です。

岐阜大学医学部附属病院では主に体外循環業務、血液浄化業務、手術室業務、人工呼吸器業務、不整脈治療業務、高圧酸素治療業務、医療機器保守管理などを行っています。

※1:ME(メディカルエンジニア) ※2:CE(クリニカルエンジニア)



**ひとことコメント**

**小嶋さんはこんな方です!**

小嶋さんは、的確かつ迅速な仕事ぶりで私たち後輩には時に厳しいのですが頼れる先輩です。いつも冷静な対応で、医師・コメディカルからの信頼も厚く、とても尊敬しています。

この2月からMEは24時間体制となり、夜勤も始まりました。小嶋さんは実はそれほど若くないで(笑)、お体にはお気をつけてください。

臨床工学技士 和田典子

## 医療の第一線で輝く 小嶋さんをインタビュー!

Q どこで臨床工学技士という職業を知りましたか?

A 高校生のときに医療職を調べていて臨床工学技士という職業を初めて知りました。

Q 臨床工学技士として働く上でのやりがいは?

A 心臓手術で使用する人工心肺装置の操作は些細なミスでも患者様の生命に関わる事があります。そのため一瞬も装置から目を離すことができないため、とても責任の重さを感じますが、手術後目を覚まされた患者様の姿を見ると達成感や充実感で満たされます。

Q 臨床工学技士になって何が一番大変ですか?

A 様々な分野で新しい治療法、医療機器が開発されるため、常に最新の知識と技術を習得する必要があります。医療機器は構造、操作、トラブル時の対応、メンテナンス等を覚えますが、次々に新しい機器が出てくるので大変です。

Q 目標・抱負はですか?

A 自分のスキルを昨日よりも少しでも向上させることを常に目標としており、後輩の育成にも力を入れています。MEセンター全体のレベルアップにより、安全で安心できる医療を提供していきたいと思います。

Q 今後、臨床工学技士を目指す方へのアドバイスは?

A 生命維持管理装置を扱うので責任感があると同時に達成感があります。最近は女性技士も多く、第一線で活躍しています。是非、臨床工学技士になって一緒に安全・安心の医療を提供しましょう。



MEセンターのメンバー

## 臨床工学技士の現場へ潜入! 小嶋さんのお仕事紹介

### ベースメーカー業務

埋め込み手術の時に、ベースメーカーの機能を設定するプログラムの操作を行っています。



### 医療機器点検

1000台以上の医療機器の管理・メンテナンスを行っており、トラブル無く安全に使用出来るようにしています。



### アブレーション業務

心臓に入れたカテーテルの電気信号を記録し、不整脈の種類や発生部位を特定する機器の操作を行っています。



### 血液浄化療法業務

救命救急センターやICUで急性期血液浄化療法を行っています。患者様の状態によっては1日24時間行う血液浄化療法を毎日行うこともあります。



### 人工心肺

心臓手術の時に患者様の肺と心臓の代わりをする人工心肺装置の操作を行っています。



**private time**

**SOCER**

月に1、2回程度サッカーやフットサルをしています。まだまだ若い子たちに負けないようにがんばっています。

**SNOW BOARDING**

スノーボード歴は20年ぐらいです。毎年、冬が来るのが楽しみです。



